

議会だより

2019.5.1

長生村議会

検索



春のひととき（尼ヶ台総合公園）

議会定例会 3月会議

主な内容

- 定例会で決まったこと ————— 2P～
- 一般質問(5名) ————— 7P～
- 議会報告会を開催 ————— 12P

発行：長生村議会 編集：議会だより編集特別委員会



村の木「ラカンマキ」



村の花「ハマヒルガオ」

議会定例会 3月会議

平成31年3月会議を、3月5日から8日の4日間で開催しました。本会議では、議案15件、請願の審査報告1件、請願1件が上程されました。一般質問では、5名の議員が村政を質しました。

一般会計当初予算58億1300万円を可決

主な歳入

◎村税

16億800万円

村民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などです。

◎その他の自主財源

11億8106万5千円

繰入金、諸収入、ふるさと応援寄付金などです。

◎地方交付税

13億6300万円

◎国・県からの交付金・支出金など

13億693万5千円

◎村債

3億5400万円

国や金融機関からの借入金です。

主な歳出

◎総務費

9億7961万3千円

庁舎の維持管理費、地方創生事業、ふるさと応援寄付金事業、交通安全対策費

◎民生費

15億4469万4千円

福祉タクシー事業を含む福祉タクシー事業を含む在宅介護支援事業、障がい者福祉費、老人福祉費、児童福祉費、保育所費などです。

◎衛生費

4億3603万5千円

各種予防接種事業、各種がん検診事業、母子保健事業、環境衛生費などです。

◎農林水産業費

1億9155万4千円

農業振興に対する各種の負担金や補助金、村内の土地改良団体が管理する用排水路などの整備事業に対する補助金などです。

◎商工費

6312万3千円

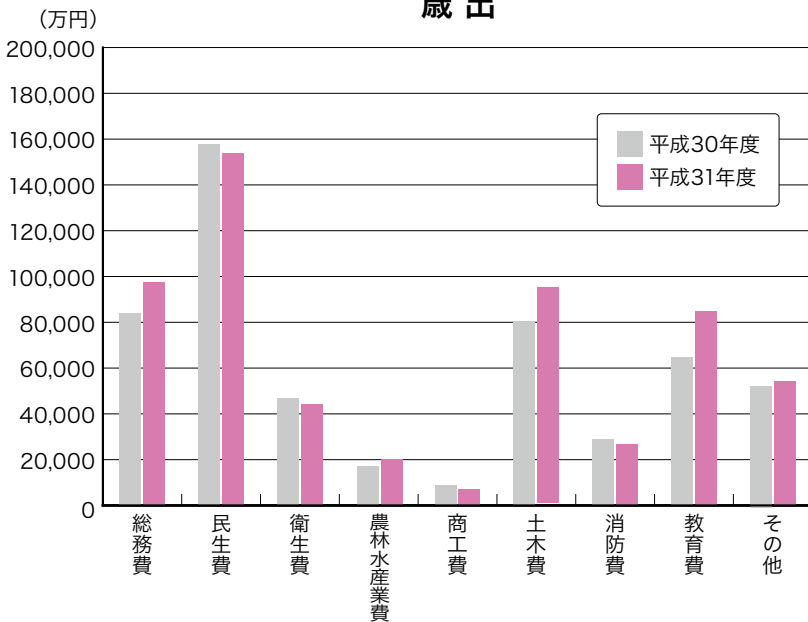
企業支援事業の企業立地奨励金、村の観光事業に関する経費、海水浴場開設事業費などです。

◎土木費

9億3668万8千円

道路維持管理事業、地籍

歳出



調査費、八積駅周辺環境整備に係る事業費などです。

◎消防費

2億7178万5千円

長生郡市広域市町村圏組合負担金、防災対策に係る事業費などです。

◎教育費

8億4952万4千円

海外派遣事業、奨学金貸付事業、給食の食材費、児童などの保健安全事業などです。

平成31年度

主要事業(抜粋)

◎八積駅周辺環境整備事業

八積駅周辺まちづくり基本計画に基づき、道路改良事業、駅南口広場改良事業、散策休憩広場整備事業を実施します。

◎生産調整推進事業

新規需要米への転作による米の生産調整を促進するため、飼料用米(専用品種)の交付単価を10a当たり1500円から3000円に拡大します。

◎地籍調査事業

一筆ごとの土地境界およ



JR八積駅前

村長施政方針（抜粋）

「議会定例会3月会議における小高村長の施政方針および予算の概要は次のとおりです。

平成31年度は「長生村総合計画・後期基本計画」の終盤を迎えることから、各分野の目標達成に向けた施策や「長生村総合戦略」の基本目標を踏まえて、人口の減少をできるだけ抑え、あわせて地域の活性化を創出します。

一般会計予算は、前年度比8・2%増の歳入歳出それぞれ58億1300万円を計上しました。

主な新規・拡充事業

○予防接種事業として、乳幼児のおたふくかぜとロタウイルス、中学3年生にインフルエンザの任意接種への助成を行い、感染症のまん延予防をはかります。

○小中学生の英語検定、漢字検定、数学検定の検定料助成を行います。

○新たに2020年度のプログラミング教育必修化を前に、先行してソフト

ウェアなどの教材の整備を進めます。

○（仮称）交流センター建設事業について、31年度より2ケ年にわたり建設します。

○災害発生時にブロック塀などの倒壊から通行人の生命身体を守り、避難行動や救助活動を妨げる恐れのある危険ブロック塀などの除去費用の一部を助成します。

○新たに「認知症あんしん生活実践塾」を開催し、認知症について正しい知識の学習と症状の改善を実践します。



認知症予防講演会の様子

特別会計当初予算合計39億2680万円を可決

国民健康保険特別会計

総額 17億6030万円

主な歳入

保険料3億1806万7千円、県支出金12億9954万1千円などです。

主な歳出

保険給付費12億7615万4千円、国民健康保険事業費納付金4億2265万7千円、保険事業費2737万5千円などです。

公営下水道事業特別会計

総額 8億9890万円

主な歳入

分担金及び負担金2871万円、使用料及び手数料7729万2千円、国庫支出金1億900万円などです。

主な歳出

事業費5億5641万9千円、公債費3億4148万1千円などです。

介護保険特別会計

総額 11億210万円

主な歳入

保険料2億5832万6千円、国庫支出金2億3660万2千円、支払基金交付金2億7510万2千円などです。

主な歳出

総務費4627万2千円、保険給付費9億9378万6千円、地域支援事業費6089万6千円などです。

後期高齢者医療特別会計

総額 1億6550万円

主な歳入

保険料1億1494万1千円などです。

主な歳出

広域連合納付金1億5414万7千円などです。

び面積を測量し、地籍簿や地籍図を作成することにより、土地取引の円滑化や迅速な災害復旧などのために、村内全域の地籍調査を実施します。

◎小学校維持管理運営事業

高根小学校のトイレの一部を洋式化し、教育環境の改善をはかります。

◎放課後児童対策事業

仕事や病気などの理由により、昼間保護者がいない家庭の児童を対象に学童保育所を開設します。

◎橋りょう維持管理事業

道路交通の安全性確保のため、長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した道路橋の修繕および架け替えを実施します。



修繕予定の本郷橋

**働き方改革を
進めます**

働き方改革関連法による民間労働法制の改正にともない、職員の超過勤務命令の上限の設定などに関し定める必要があるため、職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。

施行日は平成31年4月1日です。

**職員の自己啓発等
休業に関する条例の
一部改正を可決**

在職2年以上の職員は、公務に支障がなく職員として参加することが適当であると認められるとき、大学等課程の履修は原則2年内、国際貢献活動は3年内を限度として休業できますが、学校教育法の一部改正により引用条文との整合をはかるため、職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。

施行日は平成31年4月1日です。

**放課後児童支援員の
資格要件を
拡大します**

厚生労働省の省令の改正にともない、村の放課後児童支援員に関する条例の一部を改正しました。

現行の資格要件では、大学で社会福祉学や心理学などを履修した者が対象でしたが、学校教育法が改正され新しい学校、専門職大学が創設されました。

専門職大学の教育課程は4年間を一貫して学ぶことのほか、4年を前期・後期に分け、前期課程を修了することで放課後児童支援員の資格要件を満たすというものです。

施行日は平成31年4月1日です。

**村道の路線認定に
ついて**

宮成地先でわがまちせき大関堰西側の

分譲地内の道路が村に寄付されたことにともない、村道として認定する必要があることから、村道2407号線とする路線認定案を可決しました。なお、本道路は延長が80・46mで幅員は5m×9・3mです。

請願について

請願の審査報告について

12月会議で総務経済常任委員会に審査を付託された請願第5号「内谷川八積支線、高根支線の自治体管理に関する請願書」は、3回の委員会審査を経て、3月会議において、委員長より、趣旨採択(※)すべきとの報告があり、全員一致で趣旨採択されました。

なお、委員長報告の要旨は次のとおりです。

「内谷川八積支線・高根支線は施設の老朽化が激しく、維持管理に苦慮している。

農地保全と地域環境を守る必要から請願の趣旨は十分理解できるが、同様の問題を抱えている農家は、高

根支部だけではない。

したがって村が基本方針を確立していきながら、請願内容の実現をはかるべきである」

※趣旨採択とは

請願の趣旨は十分理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採用されます。

請願第1号

3月会議に提出された請願1件を不採択としました。

請願第1号

「福島原発事故放射性物質による除染土壌再利用の中

止を求める意見書採択等に関する請願」

◎請願者 諸岡 孝則

◎請願内容 「福島原発事故放射性物質による除染土壌再利用の中止を求める意見書」の提出を求めたものです。

◎紹介議員 石井 俊雄
関 克也



自治功労表彰を受賞



東間 永次 議員

去る2月6日、全国町村議会議長会定期総会において、栄誉ある自治功労表彰を本村議会の東間永次議員が受賞されました。誠にめでとござい
ます。
今後とも、益々のご活躍をご祈念申し上げます。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ1億6409万4千円を追加し、総額を59億4399万4千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎地方交付税

8258万6千円

普通交付税の額の確定による増額です。

◎寄附金

1億円

ふるさと応援寄附金が予算を上回ることにによる増額です。

◎村債

2450万円

八積駅周辺環境整備事業費の増額や危険ブロック塀の改修などにもなう起債です。

主な歳出

◎財産管理費

1億5327万7千円

平成29年度実質収支額のしりぞを財政調整基金として積み立てるものです。

◎企画費

1億1172万2千円

主にふるさと応援寄附金事業での返戻品に係る消耗

品費とふるさと応援基金への積立金などです。

◎障がい者福祉費

1494万6千円

自立支援事業や重度障がい者（児）医療給付助成事業における給付などの扶助費の利用実績による増額などです。

◎児童措置費

△1357万1千円

児童手当の対象児童数が当初見込みより減少したためです。

◎土木管理費

△3469万7千円

地籍調査費において補助対象事業費が確定したため減額するものです。



地籍調査作業風景

特別会計補正予算を可決

国民健康保険特別会計

既定の予算に歳入歳出それぞれ1億9596万3千円を減額し、総額18億418万4千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎保険給付費等交付金

△3億1414万4千円

◎繰越金

1億1479万7千円

主な歳出

◎療養諸費

△2億4334万5千円

公共下水道事業特別会計

既定の予算に歳入歳出それぞれ8430万円を減額し、総額7億7912万2千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎受益者分担金

△1036万3千円

◎下水道事業債

△4520万円

主な歳出

◎工事費

△8149万1千円

介護保険特別会計

既定の予算に歳入歳出それぞれ6936万7千円を追加し、総額12億1510万8千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎国庫負担金

1461万3千円

◎支払基金交付金

1899万6千円

◎繰越金

2640万5千円

主な歳出

◎介護サービス等諸費

5918万4千円

後期高齢者医療特別会計

既定の予算に歳入歳出それぞれ79万3千円を減額し、総額1億5930万7千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎保険基盤安定繰入金

△145万4千円

主な歳出

◎一般管理費

△335万3千円

議会定例会 3月第2回会議

平成31年3月第2回会議を、3月28日に開催しました。本会議では、議案1件が上程されました。

普通財産の減額貸付について

村は、旧県立長生高等技術専門校敷地の利活用を進め、空き公共施設の有効活用および事業による地域活性化をはかるため、公有財産を減額して貸し付ける必要があることから提案され、可決しました。

◎財産 金田2811番および2855番

◎地積 4万1884.31㎡で、旧校舎などの建物および設備等のある箇所を除いた土地

◎借受人 (株)BUB 東京都港区六本木5丁目2番5号

代表取締役社長 一戸悠人

◎期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日までの5年間

◎賃貸料 年額370万円

審議結果一覧表

3月会議			
議案番号	件名	審議結果	
議案第 4号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 5号	職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 6号	長生村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 7号	普通財産の減額貸付について	撤回	
議案第 8号	村道の路線認定について	原案可決	全員一致
議案第 9号	平成30年度長生村一般会計補正予算（第5号）	原案可決	賛成多数
議案第10号	平成30年度長生村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全員一致
議案第11号	平成30年度長生村公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全員一致
議案第12号	平成30年度長生村介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	全員一致
議案第13号	平成30年度長生村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全員一致
議案第14号	平成31年度長生村一般会計予算	原案可決	賛成多数
議案第15号	平成31年度長生村国民健康保険特別会計予算	原案可決	賛成多数
議案第16号	平成31年度長生村公共下水道事業特別会計予算	原案可決	賛成多数
議案第17号	平成31年度長生村介護保険特別会計予算	原案可決	賛成多数
議案第18号	平成31年度長生村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	賛成多数
請願第 5号	内谷川八積支線、高根支線の自治体管理に関する請願 (総務経済常任委員会委員長報告)	趣旨採択	全員一致
請願第 1号	福島原発事故放射性物質による除染土壌再利用の中止を求める意見書採択等に関する請願	不採択	賛成少数

3月第2回会議

議案番号	件名	審議結果	
議案第19号	普通財産の減額貸付について	原案可決	全員一致

旧原種農場の跡地利用

石井 俊雄 議員

議員

県所有の旧原種農場の跡地利用について伺います。

村長

遊休農地対策も進まないで利用する考えはありません。

議員

県の担い手支援課では「村から申し出があれば上部と協議する」とのこと。有効利用方法は施設園芸で



旧原種農場未利用地

お悔みコーナーの設置

議員

神奈川県大和市を視察し「ご遺族支援コーナー」を見てきました。遺族が来て付き添いの職員が寄り添い同

村長

まずは遊休農地対策です。その後必要であれば考えます。ゼロ回答ではありません。

「イチゴやトマト」などを栽培し県道沿いに直売場や村営レストランを作り、観光・人寄せができると思い、伊豆フルーツパークを視察しました。温室でイチゴやメロンを栽培し観光客で賑わっています。考えませんか。

行しています。導入する考えはないか伺います。

住民課長

関係書類の手続きは窓口が異なる場合は担当課への案内を行っています。「ご遺族支援コーナー」を作る考えはありません。

議員

大和市では時間短縮で市民も職員も喜んでいきます。

住民課長

わからない方には今後、職員が寄り添って同行します。



大和市・寄り添う職員

学校給食の安全を問う

議員

保育所では「小麦粉や豆腐なども外国産」とのこと。外国の食料は安全ですか。

健康推進課長

国の報告では「残留農薬や添加物の使用基準など、食品の規格違反が249件、指定外添加物の使用に関する違反が9件あった」とのことです。

議員

学校では「オーストラリア産の牛肉」を使用していますが、理由を伺います。

学校教育課長

安価で安全性が確保されているからです。

議員

オーストラリアの牛肉は成長ホルモンを使用していますか。

学校教育課長

業者に確認すると「日本の残留基準値制度に適合し

た牛肉を使用している」とのこと。

議員

つまり成長ホルモンを使っています。「EUでは成長ホルモン入りの牛肉使用を中止し乳ガンの発生が45%減った」との報告です。今後どうされるか伺います。

学校教育課長

「毎日摂取しても問題は無い」とのこと、変更する考えはありません。

議員

遺伝子組み換え原料を使用しているか伺います。

学校教育課長

遺伝子組み換えの大豆は使っていません。

議員

給食の食材は国内産を、遺伝子組み換えも使用しないこと、牛肉のオーストラリア産は今後、使用すべきではないと思います。

音声によらない119番通報の導入を!!

井下田 政美 議員

議員

全国各地で音声によらない緊急通報手段が導入されていますが、長生郡市広域消防本部の現状を伺います。

福祉課長

長生郡市では、ファックスによるファックス119と、メールによるメール119を導入しています。

議員

音声による119番通報が困難な障がい者などが円滑に通報を可能とする、ネット119緊急通報システムの導入が進められています。この緊急通報システムは、どのようなシステムですか。

福祉課長

スマートフォンなどから、通報用ウェブサイトにアクセス

セスすることにより、円滑に消防への通報が行えるシステムです。

議員

ネット119緊急通報システム運用経費は、交付税措置が講じられるとのことですが。

福祉課長

消防庁の通知によると、平成30年度から普通交付税措置が講じられるとのことですが。

議員

聴覚・音声などの障がい者のために、ネット119緊急通報システムは大変有効なシステムです。導入について、村長の見解を伺います。

村長

関係市町村で協議し、導

入に向け進めていきたいと考えています。

風しん抗体検査は39歳〜56歳の男性!!

議員

39歳〜56歳の男性の風しん抗体保有率が低い理由、また、女性は抗体検査などの対象から除外されている理由を伺います。

健康推進課長

抗体率の低い世代の男性は、定期接種の機会が一度もなかったため、抗体保有率が約80%と低いためです。

また、同世代の女性が対象者から除外されているのは、中学生の時に1回定期接種を受けており、抗体保有率が高いためです。

議員

村の対象者数は分かりません。

健康推進課長

村の対象者は、1750名です。

議員

対象者が、働く世代の男性であることから、抗体検査または、接種を受けやすくするよう配慮することが大変重要です。夜間診療所で抗体検査、また、接種を受けることは可能ですか。

健康推進課長

夜間診療所の目的からすると、予防接種や検査はできないものと考えます。

議員

厚生労働省の「風しんの抗体検査及び、定期接種の実施に向けた手引き」によると、可能な限り受診の機会を増やせるよう、「国民健康保険の被保険者などに対

しては、特定健康診査の機会を活用すべきである」とされています。国保の健診の際、抗体検査を実施できるようにすべきと考えますが、見解を伺います。

健康推進課長

国保の特定健診の際の抗体検査については、現在、医師会と調整中です。協議が整いましたら周知したいと考えています。

その他

「カーブミラーの設置について」と「児童虐待について」と「乳幼児健診について」の質問をしました。



厚生労働省の風しん対策のチラシ

空き家等の現状と対策 について

岩坂 研二 議員

議員

長生村の空き家数について、直近の状況、また空き家などに対する処置について伺います。

村長

村の空き家数は、平成30年12月末現在、199件で、そのうち危険と判断された空き家は13件、売却など有効活用できる空き家は172件、売り家が14件です。また、危険と判断された七井土地区の旧シノヤ跡地につきましては、昨年の11月に解体され、解消しています。

空き家などに関する処置については、危険と判断された空き家については、今後所有権者への指導を粘り強く行います。

また、来年度には空き家バンクを開設し、有効活用

できる空き家を把握し、問題の解消をはかります。

議員

危険と判断された空き家の13件については、村長から粘り強く指導するとの答弁ですが、具体的な対策を伺います。

下水環境課長

危険と判断した空き家13件のうち、近隣住民からの苦情も多く早急に対応しなければならぬ空き家が2件、また、危険ではあるものの、屋敷林などがあり、倒壊しても周辺に危害を与える恐れがない空き家が9件です。

これら11件の大半は、金銭的な理由により解消されていない状況です。

残りの2件については、未だに所有者が特定してい

ないので、今後も調査を進めていきたいと考えています。

議員

金銭的な理由により解体されないことが多いのであれば、今後、危険空き家の解消をはかるために、解体費用の一部を補助する施策もあるかと思えます。

また村へ寄付、または無償譲渡により、公共施設として利用できるようにしたかどうかと思いますが、そのような考えがあるか伺います。

下水環境課長

今のところ、考えはありませんが、他の自治体の状況を調査・研究していきたいと考えています。

議員

来年度には空き家バンクを開設し、空き家の解消をはかることですが、どのようなスケジュールで開設するか伺います。

下水環境課長

空き家バンクの登録を希望した方は、今のところ10

名です。

その方に対して、登録申請の手続きを行います。

その後、村の担当者および、千葉県宅地建物取引業協会九十九里支部の担当者で現地調査を行います。

登録者の希望価格や修繕の有無などの調整を行い、価格決定後、村のホームページに掲載し、空き家状況を公開します。

公開については、平成31年6月を目標として進めています。

議員

空き家バンクは全国で開



農地付きの空き家

設され、今後も空き家の件数も増えてくる中、特色のない空き家バンクを開設するだけでは解消できるとは思いません。村の魅力を全国に発信する必要がありま

す。空き家も増えましたが、村には農地もあります。全国では農地付き空き家を販売している事例もあります。ぜひ、村への移住、定住の促進、遊休農地の解消および新規就農を含め、村の重点施策として進めていただきたいと思えますが、そのような考えがあるか伺います。

下水環境課長

村の特色を生かした空き家バンクにしたいと考えています。また、農地付き空き家については、制約の項目がありますので、今後は農業委員会と協議して検討していきたいと考えています。

その他

「村の特産品について」の質問をしました。

村民の足を守るため公共交通網を確立せよ！

塩谷 法道 議員

法定協議会をつくれ

議員

現行の外出支援サービスと福祉タクシー制度の現状と見通しを伺います。

村長

利用実態と予測は、次表のとおり。

外出支援サービス

	登録者数	実利用者数	予算額
H28年度末	275人	117人	342万円
H29年度末	307人	120人	317万円
H30年度末見込み	390人	120人	296万円

福祉タクシー

	登録者数	実利用者数	予算額
H28年度末	435人	183人	350万円
H29年度末	577人	408人	815万円
H30年度末見込み	670人	470人	1,050万円
H31年度末見込み	650人	500人	1,200万円

★登録者650名が、利用券を全部使った場合＝4,900万円

福祉課長

31年度予測で、登録者650名が利用券をすべて利用すると、4900万円になります。

議員

これらの制度は、利用制限があり、児童・生徒、学生、また主婦や若い方で運転免許を持たない方々などは利用できません。

誰でも気軽に、安い運賃で利用できる公共交通網の構築が求められています。

今考えられる具体的提案は、巡回・循環バス、デマンドタクシー、ミニバスなどと既存の制度を組み合わせた総合的公共交通システムづくりです。

全村を挙げて実現に努めるべきです。そのため、法定協議会の立ち上げが必須だと考えますが、その方向

性を示していただきたい。

村長

検討した結果、福祉タクシーの充実・拡充が最適であると判断しました。

学校給食を無償に

議員

安倍自公政権による経済政策「アベノミクス」によって、貧富の格差が拡大し、食事にもこと欠く児童・生徒が増えているが、実態を把握していますか？

教育長

「こども食堂」は、県内で24ヶ所、茂原市でも東郷福祉センターで設置されていると聞いています。

議員

児童、生徒の健全な育成のために、また若者が喜んで長生村に来てくれるような子育て支援策として「給食費の無償化」が必要だと考えますが、現状と実施への決意を示されたい。

学校教育課長

県内では大多喜町、神崎

町、芝山町、多古町、東庄町が全額補助しています。

議員

予算はどのくらいか。

学校教育課長

大多喜町では、小学校1652万円、中学校1014万円です。長生村でやるとすると、小学校4040万円、中学校2330万円です。

議員

大多喜町では、一度に全部は大変なので、まず中学生に実施して、無償化の体験をさせて、順次小学校まで拡大しました。

教育長

無償化は大変良いと考えますが、施設管理その他で手いっぱい、すぐには対応できません。

農業の振興について

議員

日本農業の現状は、「企

業が活躍しやすい国」を進める安倍政権のもとで、TPPの強行、米政策からの撤退、農協つぶし、企業の参入、種子法の廃止など、戦後家族経営を守ってきた制度が次々に破壊され、競争力のない農業は切り捨てられてきました。

その結果、農家戸数、農業生産額が減少、一方で遊休地が拡大しています。

新しい農業の担い手を育てる事業の促進について、村の考えをお聞きます。

村長

農協と長生郡内町村の連携で「長生農業独立支援センター」を立ち上げ、未参加の町や茂原市にも働きかけて、新規就農者の移住、定住を促進していきます。

その他

「次期総合計画の策定に民意反映を」の質問を頂きました。

医師奨学金と専門医研修 プログラムの創設が必要

関 克也 議員

議員

安倍政権の医療制度改革は、健康の自己責任を求め、本来は社会保障制度としてのサービスを提供する責任があるのに、国民に自助・共助を押し付けるものとなっています。

千葉県の「地域医療構想」では、2次保健医療圏が山武・長生・夷隅と設定され、千葉県がめざすべき医療供給体制の平成37年の必要病床数を2931と設定。圏域で平成28年度の現状と比較して477床過剰としています。

村長

この資料の数値で長生病院の病床数への直接的影響については言及できません。



医師確保が求められている公立長生病院

議員

医業収益が毎年落ち込んでいるが、その要因をどのように認識しているか伺います。

村長

主な要因は医師確保が困難になり、入院患者受け入れ数が減少したためです。医師確保が困難な要因は、

平成16年度から始まった新医師臨床研修制度により研修医が研修先を自由に選べるようになったためです。

議員

医師不足の問題は、外科医が3名から1名になり深刻で、産科・婦人科の復活を求める声もあがっているが。

村長

外科医と産科医の現状については、長生病院の運営にとって最重要課題と認識。しかし、打開の決定打がありません。

議員

外科医が1名に減少したのは異常。外科医を3名以上に増員することは緊急課題であると考えますが村の認識を伺います。

健康推進課長

村といたしましても最重要課題であるとともに喫緊の課題と認識しています。

議員

新医師臨床研修制度や、平成30年4月の改定による

従来の入院基本料収入の減額など、国の制度改革に対して、地方から改善を求める意見を郡市首長レベルであげることが必要ですが、見解を伺います。

村長

新医師臨床研修制度により都市部への医師の偏在化につながっていることから、偏在化の解消に向けた検討の要望をしていきたい。

議員

県も巻き込んで、公立長生病院と市町村で奨学金制度を含む独自の医師確保対策を最重要課題として研究検討していく必要があると思われるが、どう考えますか。

村長

過去の検討では、長生管内に研修病院がないため、奨学金だけでは医師の確保につながらないとの事情から奨学金制度の創設には至りませんでした。

議員

千葉県の医師確保の奨学金制度がありますので、村独自の医師確保の奨学金制度の設立は考えていません。

議員

医学生奨学金について直接県に聞きましたが、県内で働く病院について、長生病院は県のリストに入っています。

「医師は最初の2年間、初期研修を行います。その後、専門医について3年から5年の研修が行われます。長生病院で、専門医研修プログラムが用意されていれば、本人の希望により、派遣ができることになると思っています」とのことです。

その他

「国民健康保険の負担軽減」と「通学路の安全確保対策について」と「特産青のりについて」の質問をしました。



第9回議会報告会を開催しました



3月23日、議会報告会を文化会館で開催しました。参加者は77名でした。平成30年度の議会活動について、各

常任委員会・各特別委員会より報告後、参加者からの要望や意見を伺い、所管する担当議員が答弁しました。また、答弁を留保した意見などは、議会改革特別委員会で精査し、審議・調査を行い、その結果をお知らせします。

主な要望・意見・質問

質問…一般質問の時間は？

答弁…保証された発言時間で終結するよう工夫したい

質問…大災害を予見して対策を講じるべきでは？

答弁…災害対策特別委員会で検討し、村に提言する

意見…八積駅周辺整備は、少数意見も尊重されたい

意見…可燃ごみ袋の値段が高く、集積所まで遠い

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、傍聴しませんか。※傍聴される方は、役場3階傍聴席入口で、氏名などを記入していただきます。

議会定例会6月会議は

6月4日(火)から開催の予定です。



議長・議員が出席または参加予定の主な行事

4月	8日	9日	11日	17日	20日	25日	5月	16日	24日	28日	31日	6月	4日
	長生中学校入学式	各小学校入学式	議会だより編集特別委員会	議会だより編集特別委員会	「長生ノスタルジア」完成披露上映会	長生村老人クラブ連合会定期総会		長生郡町村議会議長会臨時会	千葉県町村議会議長会定例会	議会運営委員会	長生郡町村議会議長会総会		議会定例会6月会議(予定)

議会だよりに対するご意見ご感想をお寄せください。お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局

TEL:32-4744 FAX:32-1177



編集後記

卒業式、入学式の季節を迎え、日中はめっきり暖かく、桜の開花も各地で聞かれるようになり、春の到来を感じる今日この頃です。

今回の議会だよりが発行される頃は、きっと田植も最盛期だと思います。

早いもので、現在の編集委員になってもうすぐ1年になるうとしています。本誌が私たちの担当する最終号になります。次回からは新しい編集委員の皆さんにより紙面も新たに発行されることとなります。皆さんにより良い情報をお届けしようと毎回、悪戦苦闘してまいりましたが、出来栄はいかがだったでしょうか。物足りなさを感じた読者の方もおられたかもしれませんが、お許しください。(編集委員一同)



議会だより編集特別委員会委員 写真左から
前列：野口副委員長・門口委員長・矢部議長・関委員
後列：岩坂委員・中村委員・鈴木委員・木嶋委員・岡本委員